

平成 29 年度第 1 回常任理事会

日 時 平成29年 3 月11日（土） 15:00～17:00

場 所 パルシェ 7 階D会議室

出席者 出席者 42 名、委任状 7 名（総数 55 名のうち）

挨拶（鷲頭典利 会長）

新体制になり初めての常任理事会ということで、どうか活発なご意見をだしていただいて風通しの良い組織にしていけたらと思います。現在、静岡県 の 会 員 登 録 者 数 が 1 万 8 千 人 ほ ど あり、彼らのおかげで県連盟があるといっても過言ではありません。そういった方たちの期待にこたえられるようなソフトテニス、そして競技力の向上についても皆さんと一緒に考えて、たくさんの意見をだしていただきながら、それぞれのビジョンに対応していきたいと思います。

議事

1. スポーツ人材バンクについて（静岡県教育委員会 健康体育課 小原勝則氏）

普及ならびに学校部活動等含めた競技力向上に対して、各競技団体についてはご協力をいただいています。そのようななかで、部活動において学校にはその専門性がある競技ばかりではありません。学校にはソフトテニス部がありながらも指導者がいないということが多くある現状です。子どもたちによりソフトテニスの楽しさを伝え、競技力が向上することによって皆さんの後輩となるような人材を多く育成したいという狙いもあります。そのためには、指導者を学校に外部指導者として配置できないだろうかといったことからの発端でこのスポーツ人材バンクを計画させていただきました。

(1) 要旨

中学校、高等学校の部活動等を始め、指導者不足への対応を図るため、優秀な指導者を派遣できる新しいスポーツ人材バンクを構築し、人材の円滑な活用を促進する。

(2) 事業内容

静岡県体育協会に委託し、静岡県体育協会 で 人 材 バンク を ま と め 上 げ る シ ス テ ム を 構築。さらに、学校と指導者の供給と需要がマッチングするようなコーディネーター 3 人を設置。そして、人材バンクのホームページの開設を 3 月末または 4 月に予定し、指導者も学校側も情報を閲覧できるようになる。

外部指導者に対して競技団体のほうから協力をしていただき、競技団体の方で把握されている外部指導者登録者を是非、県体協が構築したスポーツ人材バンクへのエントリーをお願いしたい。ただし、エントリーしたからといって全ての人が人材バンクの登録が可能かというわけではありません。また、質の高い優秀な外部指導者を派遣する狙いがあり、8 項目の認定条件のうち 2 項目以上の条件をクリアしたものだけがスポーツ人材バンクの登録が可能になります。

スポーツの魅力、ソフトテニスを通じて人間育成、生涯スポーツとしての魅力をビジョンとして多くの外部指導者の登録をしていただきたいと思います。

Q. 今、指導に当たっている人も登録するのか？

A. 登録について強制力は無い。

現在、学校で指導している方は、その学校専属で指導しているとエントリーしない場合もある。従って、人材バンクでエントリーしている指導者とエントリーしていない指導者の2つのパターンの指導者がいることになる。

Q. 人材バンクから派遣された活動報告について厳しく管理されて報告されるのか。

A. 細かくではなくざっくりとした活動報告で簡素化する予定でいる。

Q. 協力期間2年間のうち、途中で不具合があった場合は、2年後に再登録できないのか。

A. 再登録は可能であるが、学校側からコーディネーターに話ができれば、そこでストップをかけることもある。また、指導者側から思ったチームと違うといった場合、コーディネーターが仲介に入ってライセンスの剥奪もある。

2. 技術等級基準の変更について

中学の技術等級制度について、日連で大会成績に基づく等級制度の変更が行われたため県連主催の大会についても見直しを行う。

【変更箇所】

高校…ハイスクールジャパンカップの認定基準を追加。

中学…静岡県中学総合体育大会・静岡県中学選手権大会の3級について64本→32本へ変更。

「各地区中学生大会」を「静岡県中学総合体育大会支部予選」・「静岡県中学選手権大会支部予選」と明記変更及び3級について32本→8本へ変更。

「東中西地区ヨネックスカップ」を「中学生新人戦大会は各地区（東・中・西）予選」と明記変更。

小学…県連盟主催各大会で4年生以下の研修の部を新設。出場で4級取得可能。

申請方法…送り先の住所を変更。「認定料振込の証拠書類を添付して」を削除。

*資料「技術等級制度」の適用例は削除。

3. 専門委員会委員等の選任について

(1) 平成29・30年度専門委員会委員について

平成29・30年度専門委員会委員（案）をもとに調整。

- ・総務委員会については、各協会の理事長のなかからある程度絞り、東部中部西部から委員を選出。
- ・競技者育成プログラムのマネジメント部会については、指導者育成部会に一本化した。
- ・委員会内事務局については、各専門委員会に専属の事務局を置き事務をやってもらう。
- ・中学生員会・高校生委員会については、人事異動の関係で4月の第1週目ぐらいでの確定予定となる。また、任期2年となっているが、人事の関係で毎年変更となることをご理解いただきたい。そのため中学生委員会について現時点では暫定となる。

・事務局について、副事務局長を置かず事務局担当を2名置く。また、今まで副事務局長については、交通費や通信費等の経費として年間5万円補助していたが、今回は副事務局長という職務がないため、色々な手伝いや大会運営準備、県連の事務所での書類整理や作成等に従事した場合において、交通費や報酬を支払いたいと考えている。報酬金額や支給方法については事務局長の判断とする。

Q. 専門委員は常任理事から選ばれるのか。

A. 委員長は常任理事・理事から選ぶ。委員についてはそれ以外で選出する。

(委員は理事でも常任理事でなくても構わない。)

Q. 全体の事務局と審判の両方では、事務局長の負担が多いのではないか。

A. 審判は登録作業とお金の徴収作業が関連しているため、一人での作業が効率的であることから事務局長が担当とした。審判申込のケアレスミスがなければ審判手続きがスムーズに作業が進むため、誤りの無いように手続きをしていただけると助かる。(ケアレスミスとして会員登録していないのに審判申請してきたり、会員番号が間違っていたり、生年月日や名前などが申請書と違っていたりといった誤りがある。)

特に中学生のミスが多い。ミスの調査、修正等は中学生委員会で対応してもらうこととする。

* 2級審判及び指導者講習会の申し込みは、会員登録システムの大会申し込みシステムを利用して行く予定である。ジュニアについては違う。

(2) 外部団体役員について

(公財) 静岡県体育協会 競技力向上委員会 委員 伊藤 均 → 委員 大石幸男

競技団体連絡協議会 委員 落合敏男 → 委員 小林 正

東日本ソフトテニス連盟 副会長 高木安一郎 → 副会長 鷲頭典利

東海ソフトテニス連盟 顧問 高木安一郎

副会長 高木安一郎 → 副会長 鷲頭典利

理事 鈴木敏幸 → 理事 小林 正

4. 行事予定表の変更について

平成29年度大会・行事予定表をもとに確認。

・2/18 県スポーツ指導員研修会については、2/18 と 3/10 の2回開催。

・3/17 の富士宮インドア大会については、体育館改修工事により平成29年度は中止。

など

5. その他

(1) 日本ソフトテニス連盟機関紙「ソフトテニス」購読者について

支部購読者について、会長・副会長・副理事長・各市町協会事務局・強化委員長・各カテゴリー監督とする。

(2) 会員登録システム管理者一覧について

静岡県中体連榛原支部は志太榛原支部と一緒にいるため榛原支部はない。

(3) 2級審判資格取得検定会について

4/23に富士総合運動公園温水プール会議室にて、2級審判資格取得検定会(新規のみ)を開催。申し込みは会員登録システムの「支部大会申込」を使用する。システム上、男子・女子のシングルスとなっているため留意されたい。

(4) 日本体育協会優秀指導者の推薦について

指導者育成部会で沼津の村中裕紀子氏を推薦することとした。

(5) 県連盟諸規程の見直しについて

旅費や表彰などいろんな規程を総務委員会で見直しをお願いする。

(6) 全日本社会人選手権大会準備委員会の立ち上げについて

平成30年度に草薙・有度山・花川で開催。静岡と浜松の協会が中心となり準備委員会を立ち上げていきたい。それに伴い平成29年度の全日本社会人が9/2・3に熊本で行われるため静岡協会から3名、浜松協会から3名の計6名で視察予定。選手を兼ねている者については旅費の半額負担を考えている。

(7) 国体東海ブロック大会について

東海ブロック国体予選が花川であるが、大会役員について人手が不足する場合は静岡あるいは東部等含めて応援する。審判員は、少年女子は高校、中学の先生に、成年男女は、1種目は浜松地区、1種目は中部東部地区で選考する。

6. 各団体からの意見、要望事項

特になし。